

秘密保護法反対東海連絡会ニュース

学習会に50名、連絡会結成

【2013/11/16・連絡会事務局発行】

加藤岑生 029-282-9067



11月14日、東海村中央公民館において、村内各地から50名が参加して秘密保護法学習会が開かれ、標記の東海連絡会が結成されました。

最初に呼びかけ人を代表して斉藤平さんがあいさつ。短期間の呼びかけで会場いっぱいに参加者が集まったことに驚きと感謝を伝え、今国会で秘密保護法案がスピード審議されている今、急いで反対世論を盛り上げていく必要性を強調しました。

続いて村上達也さんが登壇。村長退任後も毎週のように講演依頼がある超多忙なか駆けつけてくれました。村上さんは、治安維持法が作られた経過に触れ、国民が「こんなひどいものはつくらないだろう」と思っているうちに成立し、その後に改定されて大弾圧が始まったとして、「今はそんなことはないだろう」と思っている若者にどう伝えられるかが大事、まず我々が立ち上がろうと呼びかけました。

続いて田村武夫茨城大学名誉教授が法案の背景とねらい、危険性を解説しました。この法律が、アメリカの圧力のもと安倍総理が執念を燃やす日米共同戦争、武力行使を可能にする国家作りのために、国家安全保障会議(NSC)設置と集団的自衛権承認を一体で進めようとしている軍事立法であること、あいまいな犯罪構成要件で国民を処罰する弾圧立法であることなど、その恐ろしさに身震いする内容でした。

その後、相沢一正さんから当面の行動提起がなされ(後記)、加藤岑生さんから「東海連絡会結成」の提案があり、拍手で確認されました。また、東海村議会に請願する「意見書」が提案されましたが、修正して提出することを確認しました。

最後に、参加者全員でアピール(裏面)を採択して閉会しました。

当面の行動(要旨)

①国会議員に反対意見を届ける

地元国会議員にメール、電話、FAX、訪問等で反対の声を伝える

秘密保護法ネットのホームページから、議員のあて先や意見フォーマットがダウンロードできます

<http://himitsu-iyayo-ibarakinet.jimdo.com/>

②村議会「意見書採択」の請願

12月村議会に、「秘密保護法案の慎重審議を求める意見書」採択を求める請願を行います。

③一斉宣伝統一行動を行います

11/24(日) 11:00~12:00 イオン前

④全国・県ネットとの協力共同の活動

11/21(木)全国大集会

18:30~日比谷野外音楽堂

19:30~国会請願デモ参加

11/24(日)13:00~16:00 水戸駅南口

宣伝・署名行動

「秘密保護法反対東海連絡会」の概要

【申し合わせ事項】「入会申込書」に記載

【財政】年会費(1口1000円、団体は力量に応じて)及びカンパで賄う

【役員体制】

○代表 斉藤平・加藤岑生(後日追加)

○世話人 参加各団体から+議員+α

○事務局 加藤・川崎勝・大名章・+α

【参加団体(予定)】入会申込をお願いします

新日本婦人の会東海支部

原研労組

原発を考える会

年金者組合東海支部

脱原発とうかい塾

リリウムの会

保健生協東海班

東海村平和委員会

9条の会とうかい

※入会申し込みを随時受け付けます

第1回役員会を行います(参加自由)

11月18日(月) 15:00~白方コミセン和室